

第18回奄美空手道錬成大会

参加選手募集要項

主 催 ●奄美空手道錬成大会実行委員会

主 管 ●特定非営利活動法人 全世界空手道連盟 新極真会 奄美支部

開催日時 ●2022年3月21日(月) 選手受付8:30~9:15 開会式9:45~ 試合開始10:00~

会 場 ●瀬戸内町清水総合体育館(大島郡瀬戸内町清水392 電話0997-72-0298)

◎試合種目

●組手部門

- ・幼年の部
- ・小学男子各学年の部
- ・中学男子各学年の部
- ・女子ライトコンタクトの部
- ・一般初級の部(5級以下)
- ・小学女子各学年の部
- ・中学女子各学年の部
- ・壮年の部(35才以上)
- ・女子フルコンタクトの部
- ・一般上級の部(4級以上)

※各階級の参加人数が少ない場合は階級変更、統合を行う(特に女子各階級)

●型部門

- ・小学各学年の部(男女混合)
- ・中学生の部(男女混合)
- ・高校生の部(男女混合)
- ・一般女子の部
- ・一般男子の部

※各階級の参加人数が少ない場合は階級変更、統合を行う(特に女子各階級)

◎出場資格

- ・幼年以上で空手修業している健康な男女。※女子は大会時に妊娠していない事。

◎**試合形式**：全世界空手道連盟のルールに準じる組手競技および型競技

◎**参 加 料**：組手、型のどちらか一方に出場・・・5,500円

：組手、型の両方に出場・・・・・・・・・・6,600円

- ・選手は道場代表者に参加料をお預けください。代表者はまとめて大会実行委員会に納入ください。
- ・大会実行委員会に納入された参加料は理由の如何を問わず返却されません。

◎表彰

各クラス3位(3位2名)まで。

※但し、出場選手が少ないクラスの場合、表彰人数が変更になります。

◎**申込締切**：2022年2月28日(月曜日)必着厳守

【申込送付先】新極真会 奄美支部 事務局

〒894-1511鹿児島県大島郡瀬戸内町阿木名500-2

TEL:0997-72-1214 FAX:0997-72-1789 担当:徳田則一 090-2511-8797

◎**ゼッケン**は当日お渡しいたします。シールで貼り付けるタイプです。

青少年育成

第18回奄美空手道錬成大会

大会会長 向井 俊夫 様

●開催日/2022年3月21日(月)●会場/瀬戸内町清水体育館

大会実行委員長 緑 健児 様

私は本大会「出場選手募集要項」を了承の上、試合規約に従い正々堂々と競技することを誓います。

申込日 20 年 月 日

選手氏名

⑩

選手保護者氏名

※未成年(20才未満)の申込選手は
保護者の署名・捺印要

⑩

会員登録番号

(会員登録していないと出場できません)

フリガナ				
氏 名	姓)	名)		
現住所	〒 ※郵便番号は必ず記入の事 TEL			
職業	※学生の場合は 学校名記載		生年月日	西暦 年 月 日(才)
段・級 位	段/級(該当に○印) ※無級(白帯)の場合は 無とお書きください		修業年数	年 カ月
身長	cm	体 重	kg	性 別 男 ・ 女
出場部門 ※階級番号と階級 名を正しく記載の こ。誤記入の場合 は申込無効	組手	階級番号	階級名	
	型	階級番号	階級名	
所属流派 団体	●新極真会 支部・道場名 支部 道場			
	●新極真会以外 (フリガナ) 流派・団体名			
主たる戦績 (過去3年間)	開催年	大会名		順位
	20 年			
	20 年			
	20 年			

大会事務局 記入欄	受付日	申込料	担当者
	/		

階 級 表

※()の数字は階級番号です。

※階級番号と階級名を申込書に記入してください。

※各階級の参加人数が少ない場合は階級変更、統合を行います。(特に女子各階級)

●組手部門

(1)幼年男女混合	(2)小学1年生男子	(3)小学2年生男子	(4)小学3年生男子
(5)小学4年生男子	(6)小学5年生男子	(7)小学6年生男子	
(8)小学1年生女子	(9)小学2年生女子	(10)小学3年生女子	(11)小学4年生女子
(12)小学5年生女子	(13)小学6年生女子		
(14)中学1年生男子	(15)中学2年生男子	(16)中学3年生男子	
(17)中学1年生女子	(18)中学2年生女子	(19)中学3年生女子	
(20)高校生男子	(21)壮年部[35才以上]		
(23)女子ライトコンタクト		(24)女子フルコンタクト[高校生以上]	
(25)一般初級[5級以下]		(26)一般上級[4級以上]	

●型部門

(27)小学1年生男女	(28)小学2年生男女	(29)小学3年生男女	(30)小学4年生男女
(31)小学5年生男女	(32)小学6年生男女	(33)中学生男女	(34)高校生男女
(35)一般男子	(36)一般女子		

●第18回奄美空手道錬成大会 組手試合規則 注意事項

●組手部門

種 目	本戦	延長	体重判定	最終延長
幼年	1分	最終延長1分	なし	なし
小学男子/女子各学年	1分	最終延長1分	なし	なし
中学男子/女子各学年	1分30秒	最終延長1分30秒	なし	なし
高校生男子	2分	最終延長2分	なし	なし
壮年/一般初級	1分30秒	最終延長1分	なし	なし
女子ライトコンタクト	1分30秒	最終延長1分30秒	なし	なし
女子フルコンタクト	2分	最終延長2分	なし	なし
一般上級準決勝まで	2分	最終延長2分	なし	なし

種 目	本戦	延長	体重判定	最終延長
一般上級 決勝	2分	2分	10kg以上	2分

・全世界空手道連盟のルールに準ずる。

(但し、一般上級・女子フルコンタクト以外は蹴りによる顔面へのヒット、足払い、前蹴りによる尻もちも技ありとする。)

●プロテクター着用義務規定

◎個人で用意

種 目	ヘッドギア	拳サポーター	脛サポーター	ヒザサポーター	ファールカップ(男子) アンダーガード(女子)	胸ガード
幼年	◎	◎	◎	自由	◎	×
小学1年・2年男子	◎	◎	◎	自由	◎	×
小学3年～6年男子	◎	◎	◎	◎	◎	×
小学1年・2年女子	◎	◎	◎	自由	自由	自由
小学3年～6年女子	◎	◎	◎	◎	自由	自由
中学生男子	◎	◎	◎	◎	◎	×
中学生女子	◎	◎	◎	◎	◎	◎
高校生男子	◎	◎	◎	◎	◎	×
壮年/一般初級	◎	◎	◎	◎	◎	×
女子ライトコンタクト	◎	◎	◎	◎	◎	◎
女子フルコンタクト	×	×	◎	◎	◎	◎
一般上級	×	×	×	×	◎	×

●注意事項

- 1、試合中に起きた負傷については、応急処置以外は、主催者は責任を負わない。
- 2、出場選手は、健康保険証を持参すること。(コピーでも可)
- 5、出場選手は、8時30分～9時15分までに受付をしてください。
- 3、出場選手は、白いサポーター(色の着いたものは不可) 清潔な空手着を着用し、背中にゼッケンを貼りつけること(ゼッケンはシールタイプのものを当日配布します)※女子選手の道着の中は白以外は不可
- 4、男子選手はファールカップ、中学生以上の女子でアンダーガード着用の方は持参すること。
- 5、出場選手は爪を短く切り、手足に何も持たない事
- 6、大会事務局に納入された参加料は理由の如何を問わず返却されません。

●第18回奄美空手道錬成大会 型試合規則

●型部門

	小学 1年生	小学 2年生	小学 3年生	小学 4年生	小学 5年生	小学 6年生	中学生	高校生	一般
1・2回戦	太極1	太極3	平安1	平安2	平安3	平安4	平安5	平安5	平安5
3・4回戦 (準決勝)	太極1	太極3	平安1	平安2	平安3	平安4	突きの型	突きの型	突きの型
決勝	太極3	平安1	平安2	平安3	平安4	平安5	最破	最破	最破

○判定方法：新極真会教則型全集(DVD)を基準とし判定します。

- ・主審を含めた5名の審判員でトーナメント方式にて行う。
- ・5名の審判員のうち3名以上の判断(旗)を有効とする。但し、引き分け判定はなしとする。
- ・人数によって統合の可能性があります。
- ・出場人数により、1・2回戦の指定型を1回戦にのみ行い、3・4回戦の指定型を2回戦に行う場合があります。また、1・2回戦の指定型を行わず、3・4回戦の指定型を1回戦に行う場合があります。

○試合方法：1回戦～決勝戦まで

- ・主審は両選手の中央に立ち、「正面に礼」「主審に礼」「お互いに礼」と指示。
- ・礼を終えたら、白の選手は場外にて正座(足を崩しても良い)。赤の選手は自ら型の名称を宣言(指定型の場合も宣言)し型を行う。ただし、「始め」「直れ」の発声は無しとする。
- ・赤の選手の型が終了したら、白の選手が試合場中央にて同様に型を行う。赤の選手は場外にて正座(足を崩してもよい)
- ・両選手の型が終了したら、主審は両名を試合場中央にて正面を向かせて「判定を取ります」「判定」と審判の判断を求める。
- ・主審は勝者を決定し、「正面に礼」「主審に礼」「お互いに礼」と指示して選手を退場させる。

○審判基準※新極真会教則型全集(DVD)を基準とし判定します。

・判定項目

- (a)正確性・・・立ち方、姿勢、目線、突き、受け、蹴り、攻撃部位の正確さ
- (b)安定感・・・重心移動、回転運動、運足、跳躍、伏臥のバランス
- (c)躍動感・・・身体の収縮、伸びやかな動きと躍動力
- (d)力の強弱・・・無駄な力を入れず切れ味鋭い技、極め技は爆発的な力強さ
- (e)技の緩急・・・スピード感、リズム感が単調にならず技に緩急をつける
- (f)呼吸の調整・・・激しい動き、ゆっくりした動き、それぞれの動作と呼吸を調和させ乱れのない呼吸と烈迫の気合い
- (g)残心・・・技が極まった後、型を納める際の敵の反撃に備える心の構え

・減点

- (a)挙動等の間違い
- (b)一時的な停止

・判定基準

- (a)減点1の場合、判定項目の優劣によって逆転の判定もあり得る。
- (b)減点2の場合、相手に減点1が無い場合は判定負けとなる。
- (c)両者とも減点が無い場合、判定項目の優劣で判定する。

・失格

- (a)型の忘却、間違いにより継続できない場合失格となる。